

留学先国名 : **カナダ**

留学先学校名 : **Vancouver International College**

Gastown Business College

留学期間 : **平成 28 年 5 月 12 日 ~ 平成 28 年 12 月 22 日**

私はカナダ（バンクーバー）へ留学した結果、自分の意思をはっきりと分かりやすく伝える大切さを学ぶことが出来ました。元々、自分の意見を言うことに抵抗は無かったのですが、現地の友達と仲良くなるにつれて自分は NO と言うのが苦手であることに気付きました。そこで、仲の良い友達から自分をまず第一に考えていいんだということを教えてもらいました。また現地の友達は皆、自分の意見を言って仲の悪くなるような友達は友達では無いという考え方をしていたので、みんな個人を尊重し受け入れることが出来ていました。はじめのうちは居心地の悪さを感じましたが、次第に慣れてきて最後にはみんなと同じように抵抗なく NO と言うことを覚えました。この思考は日本人にはあまり見られない傾向だと思います。一見、自分勝手であるとか冷たいという風に捉えがちですが、実際はただ、嫌かどうかを伝えてくれているのです。ですので、留学の際には YES か NO かをしっかりと伝えられるように心掛けてみて下さい。

私は英語の専門学校で国際貿易を専攻しています。将来は海外で貿易の仕事をしたいと思っているので、留学のコースがついたこの学校へ入学を決めました。留学の目的としては、話す英語に強くなるということと、貿易に関する知識を習得することでした。私の留学カリキュラムでは、一ヶ月の語学研修、三ヶ月のビジネス英語研修、三ヶ月のプラクティカムといった内容になっていました。私がバンクーバーへ到着したのは 2016 年 5 月、そして 6 月まで語学学校へ行きました。語学学校では、普段使う英語のフレーズや文法、発音の授業を受けました。正直なところ、この学校ではあまり自分の英語力が高まったと感じることはありませんでした。ただ、語学学校には韓国人、ブラジル人、メキシコ人、アラビア人といった様々な国からの生徒が沢山いたので、友達を作るには良い環境だったと思います。

語学学校を卒業すると一週間の休みを経て、ビジネス英語の学校へ入学しました。はじめの三ヶ月は、英語によるビジネスの文化や、礼儀、メールと電話の仕方、履歴書、面接対策の勉強をしました。この三ヶ月は、自分の力になることが学んでいるという実感があり、早くカナダの会社で働きたいという思いが強くなりました。その後、パーティーグッズを扱う貿易会社の面接を受け、働くことが決まりました。プラクティカムというのは、生徒として会社で働かせてもらい、勉強をすることです。私の場合は無給でのプラクティカムでした。この会社は自ら商品を輸入し、倉庫へ運んだ後、お客様へ輸出をしていました。輸出入の運送に関しても自分達で手配していました。私が働いたのは 9～12 月の三ヶ月の繁忙期だったので、毎日とても忙しく充実していました。私がここで学んだことは、輸出入の際に必要な書類の書き方、お客様へのメールや電話、会社のシステムを使っての会計データの管理、新しいプラクティカム生への研修です。私が働き始める前に立てていた目標は、なるべく早く 1 人の従業員として扱われることでした。そのために、自分の

手が空き次第、何か他に手伝えることは無いかと聞き続けました。なぜなら、こういった行動で私のやる気を見せられると思ったからです。その結果、会社の人から信頼されるようになり、様々な仕事を任せられました。何よりも、自分の学びたかった貿易に関することを沢山習得できたので嬉しかったです。このプラクティカムを通して思ったことは、やりたい事や学びたい事があるときは、自分から行動を起こすことが大切だということです。いつも受け身では、本当にやりたい事が出来ません。また現地の文化として、何も聞いてこないのであれば何もやりたくないだろうと捉えられてしまいます。ここでも、自分からはっきりと意思を伝える大切さに気付かされました。

学校や仕事以外の生活についてです。私のもう一つの目標である、話す英語に強くなるために、私は英語でしかコミュニケーションを取れない友達とよく遊びに行きました。日本人同士だと、どうしても日本語がでてきてしまいます。なるべく日本人だけで遊ぶことを避け、いろんな人達と交流することを心がけました。また、その日の出来事をホストファミリーと話すということも日課にしていました。その結果、頭の中で日本語から英語に訳すことが無くなり、自然と英語から英語で考えられるようになりました。そして、話すときにも淀みなくスラスラと英語が出てくるようになりました。話す英語だけでなく、聞く能力も高まったと感じます。聞く能力に関しては、映画館へ行った時の自分の理解度で実感することが出来ます。

カナダでの食事についてです。私のホストファミリーはフィリピン人のご夫婦でした。2人とも料理が趣味で、ご飯はとても美味しかったです。ただ、慣れないスパイスや、苦手な味の物に関しては好きでは無いと伝えていました。好きなものや嫌いなものはあらかじめ伝えると過ごしやすいと思います。カナダの治安についてです。比較的安全と言われているバンクーバーですが、私はホームレスの多さに驚きました。日本とは違いカナダのホームレスは、より積極的に近寄ってきてお金や食べ物を要求してきます。カバンは必ず閉められるものを持ち運び、カバンを置いたままにしておくのは絶対に避けるべきと感じました。日本とは違うという意識を持って常に行動していました。

この留学を通して得た知識を活かして、将来は国際的な貿易の会社で働けるようまだまだ努力し続けたいです。私がバンクーバーに滞在したのは七ヶ月間でしたが、自然も多くとても過ごしやすい街なので、また訪れたいと思います。